

安否確認カードの使い方

★危険が迫っているときは、避難を最優先にしてください。



「在宅避難の場合」

- ・災害時に家にいた家族が全員無事で、避難せずに様子を見るとときに玄関先に出します。
- ・お互いに、隣近所の玄関を見て、ケガをした人がいるかどうか知ることができます。
- ・もしカードが出ていないときは留守なのか、家から出られない状態になっているのかを確認する必要があります。

- ・災害時に家にいた人が避難したことを知らせるときに玄関先に出します。
 - ・「誰が」「どこに」避難したかを記入します。
- 心配して家に戻った家族や隣近所の皆さんが家の中を探ることなく家族の居場所を知り、素早く避難することができます。
- ・避難をする前に「火の元(ガス)」と「電気(ブレーカー)」と「施錠」の点検を忘れないためのチェック欄もあります。



「避難所に向かう場合」

★カードは玄関近くの取り出しやすい場所に

マジックと一緒に保管してください。

★あらかじめ、カードをどこに貼るか(外から見えやすい場所)、どのように固定するかを決めておいてください。それに合わせ、テープや洗濯ばさみなども保管しておいてください。

★家族全員が使い方を知っておくようにしてください。



校区

No. 11

防災だより



発行：校区自主防災対策本部

発行日：2023年(令和5年)4月15日発行

「安否確認カード」お家にありますか？



「安否確認カード」って何のためにあるの？

災害直後の状況を知ってもらうためにあります。



魚住小学校区では自助・共助でつながる地域をめざしています。そこで、安否確認カードを使った訓練を定期的に行っています。自治会単位であったり、校区全体ですることもあります。カードを掲示することは自助のひとつ！外に向けての一番最初のアピールになります。

各家庭が安否確認カードを出すことで、隣近所の状況を知ることができます。隣近所の確認を取りそれが共助につながります。



※安否確認カードは自治会やまちづくり協議会で手に入れることができます。

魚住まちづくり協議会

魚住町清水 570 «魚住小学校コミセン内»

078-202-6495

危険が迫っているときは避難を最優先に!!

